

千葉市被保護者に対する就労支援事業及び就労準備支援事業業務委託における質問と回答

※質問の趣旨を損なわない程度で、一部内容を修正する場合があります。

**質問事項1**

**項目：**5参加に関する手続き (2)参加申込みについて

**内容：**実施要領5(2)エ(カ)業務実績(別紙様式7)についてですが、こちらに記載の実績については、すべて契約書の写し等、確認できる書類の添付が必要でしょうか？

(回答)

業務実績(様式7)に記載した業務につきましては、実績の確認のためすべての業務において契約書の写し等を添付してください。

**質問事項2**

**項目：**これまでの事業実績について

**内容：**令和3・4・5年度における被保護者就労支援事業、被保護者就労準備支援事業それぞれの実績を教えてください。

(支援対象者数、就労者数、全就労者数に対する就労定着期間が3か月以上の者の割合(%))、保護廃止世帯数、就労を開始した生活保護受給者の加算金額合計等)

(回答)

(1)支援対象者数

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (7月末)
被保護者就労支援事業	2,553人	2,267人	1,134人
被保護者就労準備支援事業	175人	160人	90人

(2)就職者数

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (7月末)
被保護者就労支援事業	916人	1,032人	277人
被保護者就労準備支援事業	0人	0人	0人

※生活保護受給者等就労自立促進事業を利用して就職した方も含みます。

※就労支援事業及び就労準備支援事業を併用した者については、就労支援事業で計上しています。

(3)全就労者数に対する就労定着期間が3か月以上の者の割合(%)

令和3年度：62.95% 令和4年度64.05%

※4月～12月に被保護者就労支援事業・生活保護受給者等就労自立促進事業を利用して就労した方のみを集計対象としています。令和5年度分は年度末に集計予定です。

(4)保護廃止世帯数

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (7月末)
被保護者就労支援事業	115世帯	89世帯	13世帯
被保護者就労準備支援事業	0世帯	0世帯	0世帯

※生活保護受給者等就労自立促進事業を利用して就職した方も含みます。

※就労支援事業及び就労準備支援事業を併用した者については、就労支援事業で計上しています。

(5)生活保護受給者の加算金額合計等

令和3年度及び令和4年度について、成功報酬実績はともに10,000千円(上限)となっております。

成功報酬の算定方法については仕様書記載のとおりです。

**質問事項3**

**項目：**実施体制について

**内容：**現在の実施体制を教えてください

(回答)現在の実施体制は以下のとおりです。

業務管理	2名
体験支援担当員	3名

	就労支援員	雇用開拓員
中央区	5名	1名
花見川区	4名	1名
稲毛区	3名	1名
若葉区	5名	1名
緑区	1名	1名
美浜区	1名	1名

**質問事項4**

**項目：**就労準備支援事業における訓練及び就労、社会体験等について

**内容：**令和3・4・5年度における実施メニューおよび参加者数を教えてください。

ボランティア体験参加者数、職場体験参加者数について実績を教えてください。

(回答)

プログラム・参加人数	令和3年度 (延べ)	令和4年度 (延べ)	令和5年度 (延べ) (6月末)
グループワーク	126名	166名	15名
農業体験	94名	60名	5名
ボランティア	288名	231名	36名
パソコン教室	577名	927名	142名
就労体験・見学	7名	3名	5名
ウォーキング	73名	119名	15名

**質問事項5****項目**：就労支援セミナーについて**内容**：年間の実施回数および内容を教えてください

(回答)

就労支援セミナーの実施回数は仕様書記載のとおり、各区保健福祉センターごとに年4回以上の実施となりますので

年間で24回以上の実施回数となります。また、委託期間内全体では、72回以上の実施となります。

セミナーの内容については、受注者からの提案を受けて協議の上決定するものになりますが、実績としてはパソコンスキルや面接対策等について実施しています。

**質問事項6****項目**：仕様書14経費に関する留意事項について**内容**：業務従事者が業務上使用するパソコン、プリンター、携帯電話、机、椅子、消耗品等については、受注者が用意すること。とあるが、各保健福祉センターの配置人員分について、机・椅子も準備するとの理解で問題ないでしょうか。

(回答) ご質問のとおり、原則として受注者側においてご用意いただきます。